

第4回養老町学校のあり方検討委員会 議事概要

- 1 日 時 令和7年2月5日（水）午後7時～
- 2 場 所 養老町役場 3階第2会議室
- 3 出席委員 学識経験者2名、町議会代表1名、地域代表1名、町校長会代表2名、
こども園代表1名、保育園代表1名、保護者代表4名、一般公募2名、
その他教育委員会が適当と認める者1名

4 議事の概要

◆ あいさつ

教育長、委員長によるあいさつを行った。

◆ 協議事項

◎本町がめざす学校像等について意見交流（ワーキンググループ形式）

【内容】3グループに分かれてワーキンググループを行った。

- ・保護者・地域住民用アンケート調査の項目「今後の養老町の教育にとって重要だと思うもの」
15項目について、個人ワーク用シートを用いて、重要だと思う順に個々に順位付けを行った。
- ・個人用ワーク用シートを踏まえ、グループごとに重要だと思う項目を上から順に形づくった。

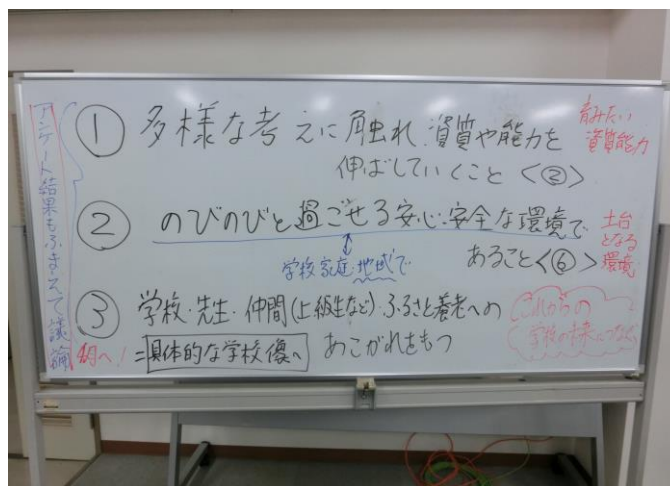


- ・ある程度、形づいたら、各グループの結果を見て質疑応答、相違など意見交流を行った。
- ・各グループで、最も重要なもの、次に重要なもの・・・と上位3つまでしぼり、検討委員会全体で
「今後の養老町の教育にとって重要だと思うもの」上位3つを議論したうえで決定した。



【ワーキンググループ後の意見交流】

◆「今後の養老町の教育にとって重要だと思うもの」3項目



- ① 多様な考えに触れ、資質や能力を伸ばしていくこと <育みたい資質向上>
 - ② のびのびと過ごせる安心・安全な環境であること <土台となる環境>
(=学校・家庭・地域でのびのびと過ごせること)
 - ③ 学校・先生・仲間（上級生など）ふるさと養老へのあこがれをもつ
<これからの学校の未来へつなぐ>
- ⇒ 具体的な学校像へ

◆その他

次回の検討委員会（第5回）は、3月下旬頃に開催の予定

内容は、アンケート結果（中間報告）の報告と、本日の検討委員会で出た意見とアンケート結果を踏まえさらに議論を深める。

5 閉会（20時30分）